(H

記録を破るつもり

秋山大連軍監督語る=

上田賢象の諸氏 添員、審判員 委員長築谷保藏、審判委員長 委員長築谷保藏、審判委員長 要行された、定刻會長韓実階

大連チーム

時宛も炎天の候務氏は日頃 特別の技能を遺憾なく發揮 されんことを希望する でもつて終始正々堂々戦は んことを知す

ム高選手萬雷の拍手

ース

田)。

兩軍側は當日體育聯盟特別市

つてゐる

優勝旗返還式

一般に傳へる

・ノをもつて場内は

左の如く更迭決定した

御影池辰雄

似を設け選手が吉具他會場と本祉前

關東州廳長官に

御影池氏

てから到着ま

ど萬全を期する

~ 日か

1

R. M. W. T. M.

〇点大经前

安贈相次ぐ 今回の京吉驛傳マラリンに管助大の如く寄贈申込があつた一、ガラス製灰皿(一打) 大連南滿洲硝子株式會社 一、河合ハーモニカ(一打) 大連 天野 洋 行 一、河合外上で、一大連

油 国

禰軍は大丈夫

岡田吉林軍監督意氣込む

は練習不足だが

大使館武官

補佐官後任

電話の五三八五番

編成の苦

田監督は瞬頭選

選出したが何分練習不足で もいちつては不名響です、 とがあつては不名響です、 しかし満人の方は一ヶ月前 からみつちり練習してある ので今年としては優勝を期 待してもらつてもいると思

はれ二十日正午選手十名 はそれ

局か報一週間

- Mar

守は確實

ピン

軍木内監督語る

監督は次の如く語れたハピン日人チント

于満人監督談 は充分にあると言つてよい

元長春鉄五所



意氣衝天の各チ

B

臥薪當膽

を補鐵社員で東京植民貿易 の記録を破る積りだ の記録を破る積りだ の記録を破る積りだ

京

B

新

阳

をのんだ新京日滿兩軍は风癬である。一方國都市民に 期してゐる。一方國都市民に 別でも本年こそは是が非でも をの名響にかけて榮冠を獲 では子主將指導の下に何れる かでも本年こそは是が非でも がでも本年こそは是が非でも

族メガホンをもつて應接すべ 敷合の自動車が途中整接をな し日軍又敷組の應接側が應接 数合の自動車が途中整接をな

選手の世話をしながら左の如た、秋山監督は何くれとなく

第つてはあない、選手は帝一チームの山下監督は語る、おが實力においては少しも、同午前七時清京した錦州滿人、語る 下監督語る 下監督語る

必勝を期す新京軍

申分な

本社並に 経京時報社主催第二 京吉林のみに止らず出場選手 の各省各都市はもとより全浦 的の一大壯翠としてその視聴 を集注されてゐるが當日この

オアナウンサーが説を動方面に特に異色

に歸還せしめられる

置部隊は二十日夫々衛戍地上京の第二師團派遣部隊の

曾場ミ本社前に

は速報板

の, 迎

ス

歌女少

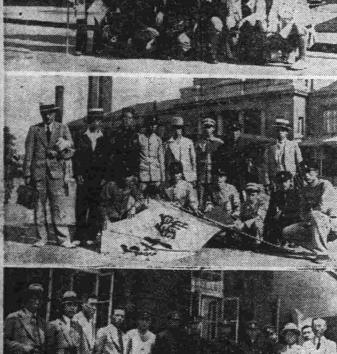
タ



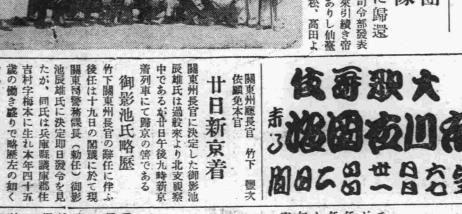
1(-)7











同年高文に合格後同年十二大正六年東京帝大法科卒業 東京國通』最近軍需工業の 電大部門中主として自動車工 電大部門中主として自動車工 電装置が發明され注目をひい で居る、折柄岩本工業場の岩 論並にゴムタイヤが全く外國 品にまち殊にゴムの不足は有 事の際全く不安なりとし全部 車輪の發明を志して

團

格料金人壹圓五十錢均

記

念公會堂

▲田川宇一郎氏(右秘書)同
▲田川宇一郎氏(海洲頭官吏)
同
・
下野軍三郎氏(盛京大連支

・
下野軍三郎氏(越京大連支 IJ

高木喜久代

年

度

新

作

發 表

良

眷

FEDCBA

金属タイ

發明さる ヤ

事件勃發以來引續き帝 **降へることになつてゐ** 々に移る選手の狀勢を 題」被嚴司令部發表例戊地に歸還 部隊 師團 田、村松、高田よ 任關東州廳長官

BB BB 豐次 おいます。 は、同一年年間の原本九月滋賀縣警視し、同一年年間の原本九月滋賀縣警務により昭和三年五月天城縣県長、文書間等等類別に入事、 一年年間の原本に、 一年年間の原本。 一年年間の原本に、 一年年間の原本に、 一年年間の原本。 一年年間のの。 一年年日のの。 一年年日のの

佐願免官 李 國領事更迭 チ 及 駐在滿洲

テタ駐在領事李垣氏はこのほ任として李義順氏を馴領事に任として李義順氏を馴領事に任として李義順氏を馴領事に任命、領事代理たらしむることに決定した、同氏は來月上とに決定した、同氏は來月上である。 命チタ駐在領事代理 李

0

の三 夏九 輝こ 初一 3 年 0 . 7



き盡の刺潑・激感・戟刺・奮昂・觀壯・唄・踊・ズヤジ 3 ら知をる

國都 に湧く興奮 全市民總動員の秋來る

新興滿洲國を表徴する若き血たぎる韋駄大が制襴の榮桂をめざし炎天の下堂々覇を競ふ盛京時報社並に本社主催吉 全滿緊張、 時報主催一京吉驛傳マラ

人軍は遠東旅社と景洲旅館に落ちついたが吳越同舟あと數十時間の爭調など忘れたかのやら如何にもスポーツマン 心配なし、百二十キロ走路も新京特別市其他の努力により上々のコンデイションである、前年滿人チームの覇者率 林新京間驛傳マラソン大會は愈よ初夏の微風に靑葉そよぐ二十一日を期して決行される、氣づかはれた天候は先づ ムは今日(午前人時五十分と午後七時四十二分の二班)い 送局全力を擧げ

づれも再制覇の秘策を胸に描いての國都入り、錢る八チームも陸續として到着。

日軍の覇者大連チー

らしい和やかな親睦ぶりを見せてゐる

▲佐藤橘鐵理事 二十日午前八時五十分大連より ▲清水盛明氏(陸軍少佐)二十日午前牡丹江へ 全藤晴弘氏(義合祥公司) 一十日年前牡丹江へ 会藤晴弘氏(義合祥公司) 一十日年前北丹江へ 会藤晴弘氏(大ラマウント ・映畵會社)同來京國都ホテ

絢田 八川 八川

を大

奪ふ豪華版

廿一日に限りマチネ

午後一時より二回興行

(毎夕六時三十分より)

學生チームだが于監督は謙遜 繭人軍はまだ年少十七、八歳 両上列車で着京したハルピン

小野田側と諒解 は東京國通」二年に亘つて紛 神したセメント聯合會と小野 田ブロックの協定は十七日登 に根本的諒解が成立した、而 に根本的記解が成立した、而 に復闘す 筈である るか否かは尚未決定

六月

日二日間

佐が陸軍省軍務局に榮轉したので二十日の官報で其の後任は左の如く任命發令されたは左の如く任命發令された陸軍歩兵中佐 井 出 節端州國在勤帝國大使館附武官輔佐官兼勤仰付けらる官輔佐官兼勤を免ぜらる 國大使:館附武官園田晟之助少【東京國通】滿 洲 國 在勤帝 居たが遂に之を完成したもので右金屬製車輪はスピードも連なく且つ重量も軽く生産費も低廉で軍用として飛行機の車輪は勿論タンクにも好適なので既に軍部営局の諒解を得めて、
ので既に軍部営局の諒解を得めて、
ので既に軍部営局の
の応解を得る。

· 日一十· 日十·

陣華豪の此よ見

一十日午前九時より

京阪神正式訪問京阪神正式訪問

大阪ホテルに招宴・催し廿一 一分京都驛發大阪に向ひ直ち に第四師團、府市、商工會議 所を訪問挨拶を貸し同夜は新

はゴーリキー翁に特に國郡を 一年後三時病革たまり窓に逝去 一般に病薬静養中の所十八日 した享年六十八、尚ソ聯政府

月日日の出版の出入出版の書

南東の風薄器

最高 二片五十二分 新三時五十二分 新二時五十二分 加大時五十二分 大九八度九

世界であり、 日食時の放光 日食時の放光 「大黒河國通阪下特派員」 役 大黒河國通阪下特派員」 役 大黒河國通阪下特派員」 役 大黒河電・職測班 大黒河電・職測班 大黒河電・職測班 大黒河電・職測班 大黒河電・職測班 大黒河電・職測班 大黒河電・職間 (モードンく十九日電々その しょ 一時より札 は

モ

スクワで

リキ

0

田田田

大阪朝日新開補州支局長更法が、宴酣なる頃前支局長吉田が、宴酣なる頃前支局長吉田が、宴酣なる頃前支局長吉田が、宴酣なる頃前支局長と

大會を飾

る優勝杯及び賞品



李

交通

「つばめ」で入落京都ホテル お間の爲兪秘書官を同件十九 お中後四時二十五分京都闢着 に以來最初の京阪神地方正式

つ測絶には果思たが好近れによ

東中班長は觀測の結果に就て

ササー 日(主) ササニ 日(月) サセコ 日(月) サモコ 日(月)

が、挨拶に本社を訪問した

大朝支局長披露

離京

に際

ツセ

發表

丁壯

せしむる事に決定した、右査局をして具體案を調査立 世界の成行は注目されてゐる、 は最近三ヶ年間に於ける徴兵 は最近三ヶ年間に於ける徴兵 は類る惡く特に體質に關して は類る惡く特に體質に關して は類る惡く特に體質に關して 摘し有力なる國家機關し永野海相は母體の劣

て國民保健の向上、

1

ル

測

班

0

河間(一、三二五キロ)の中つた、此原因は犬體札幌-黒

八時五十分蒼列車で來京したと事務打合せのため廿日午前と事務打合せのため廿日午前

間電波反射地帶に日食が差し

花田中佐講演

の狀態になるためである。

取され別段の變化はなかの一〇〇キロ放送は明瞭

講演會を催すが聽講無料多數 古午後八時から一般のために 日午後八時から一般のために 一般のために

の來聴を希望してゐる

地磁氣觀測大成

功

東中

班

長

験裏まで追跡逮捕した、右は 旅順生れ住所不定無職郭文茂 (二〇)と稱し察天、大連で ・数回に亘つて空巢専門に稼 かだと自自 所に當てられた飛行場は照り が氣觀測陣に就いたが、觀測 断に當てられた飛行場は照り が気観測陣に就いたが、觀測 が、電池 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、でうない。 が、できない。 できない。 が、できない。 が、できない。 できない。 が、できない。 ・ が、できない。 ・ できない。 が、できない。 ・ できない。 ・

ンテカルロダンサー宮崎ツヨ熊本縣天草郡鬼池村生れ元モ サ 暑さだ 科

午後零時卅六分食虧が現はれ 先づ右上部から漸次黒影が太 先づ右上部から漸次黒影が太 場を酸して食甚に達し夕暮の 等うな暗ざが地上の一切を包 キーカルは太陽の無い街と

にその成功を物語るのであつ がり復興したが食甚の二分間は勿論前後數時間に亘る息詰 ををうな觀測を行つた科學 を変の面上に云ひ知れぬ安堵 の色が洗れ、微笑は無言の中

春季第三次

十前十時開場

陽三選手を同道十九日來京し 日本能球協會天田章君は中村 日本施球協會天田章君は中村 日本における世界的撞球選手

於て國門 内閣調査

大川オーバー 時井俊雄 (二四)方に さる十七日午前十時ごろ家人 不在中を奇貨に賊が侵入奥の 間にあつた合服三ッ揃一着、 一個 大川オーバその他七點百餘圓 の品物も盗まれたが新京署で 犯人搜査中十九日午前十一時ごろ祝町二丁目一番地先路上を前記衣類を馬車で博多屋に 連んでゐるのを谷本刑事が發見誰何すると衣類は放棄して ひきのいっちいる。 卒巢捕はる

民保健機關設置 に鑑 對市第一

あす午後二時か

組合せはけふの

主將會議で

町派出所に屆出で派出所員がおでん屋でも驚き最寄の富士

雄氏は月末頃歸任の豫定であれている。本氏は月末頃歸任の豫定であれている。本の一人地名都市の行政視察に出張

一次豫選

フラ這入り青酸加里を四五滴三ノ二おでん屋濱作方へフラ

武田所長

月末歸任せん

昨夜十二時ごろ三笠町三丁目刷部文撰工穂藤巖〇一十四)は

Williefteffestermettellestestestestestest

を遂げだー原籍和歌山縣伊都した邦人青年が青酸カリ自殺

二度目の服毒で今

和 花アパート 内滿洲國某銀行印 の 服毒で今度は死亡

交戰名譽の戰死を遂げた本漢

各研究發表を熱心に聴講した

佐藤理事來京

行政一般(植田統制科長)等の官佐)、ソヴェート聯邦調査

査の葬儀

殉職古瀨巡

査の結果につい

」佐)吉林省鮮農部落實態調

八青年服志

▲四平街 大三編手時任、三瀬手吉 任、岡田、田中、一뤷手吉 田、遊撃手木下、外野手石 田、田井、昭部、小畑、陽 和田 田、田井、昭部、小畑、陽

明した、穗巖は昨年四月にもた遺書が發見覺悟の自殺と判

究會は十九日午後一時より日總務應統計處の第二回統計研

分の所持品の處分方を依頼し

第二回統計

研究會

0

(朝鮮人)

3.

艶喜(一九)にふられ惱んだ 情でを續けて來た內妻朝鮮人朴 活を續けて來た內妻朝鮮人朴 活を續けて來た內妻朝鮮人朴

毒られ

局で立案

大ブロードウエーに變り昨年 八月再び新京會館に現はれた が本年二月十日モンテカルロを に轉じ十八日モンテカルロを 無断飛出したまゝ前借二百五

大祭執行引つなきご で午後一時より るので午後一時より るので午後一時より 稻荷祭 試寫會を開催し 社其他關係各方面を招待して人日午後十時閉館後より新聞

新京鳩の會滿洲國皇 民間に於ける傳書館 H 傳消會 後七時間

一、朝 拜 午前十時十五分一、日曜學校 午前九時より 七ホー

設数『基督の時代認識』 二十一日本メ 寺では、一郎のでは、一郎のでは、一郎のでは、これ (H | H) ヂスト

十三日午後七時からヤマトホ規約草稿が出来たので來る二菱氏が發起した新京鳩の會はを機會に井崎於兎彦氏櫻井重を機會に井崎於兎彦氏櫻井重

上映するが、これに先立ち十上映するが、これに先立ち十

日本基督集會

曜學校

自午前八時

氏離京、午前九時

米國の機密室が試算

一日の苦勢は一日にて足れ十一日午前十時十五分

一時及が六時半公會堂州京少女歌劇第二日、午後 0

呼! 司會者吉武教 時半

▲商喽學校父兄會發起人會 午前九時同校 中前九時同校 七時二十分出發 七時二十分出發 七時二十分出發 七時二十分出發 北滿都市對抗野球、午後二 時入場式、三時試合開始 極球選手權大會、午前九時 那公園コート

國際馬術

土

0

虱を

飛

ば

す

待ち兼ねの

▲六・三〇子供と家庭の夕へ 大阪)ラヂオ聯曲新太閣記 生ひ立ちより仕官まで■J 住び立ちより仕官まで■J 生び立ちより仕官まで■J を高閣三、浪花節小猿奉公 めぐり四、長唄矢矧の橋五 物語六、琵琶七・ラヂオド ラマ八、歌謡曲 ラマ八、歌謡曲

稻葉中尉第四位

午後二時よりダンサー

ンド總出の

田

雪

「夜霧に濡れて」……角」「空の虱」がよく飛ぶでせらか?彼女とあなたとどちらの

日

日曜日和にベランド

ランダから空の虱を恐

ひてさ弊

豫約

商戦の武器

貸家

中、入電ニーーニー・大番へ、 一中、入・六量二階・三階は可成置めて貸たし、 大・六量二階・三階は可成置めて貸たし、 一大番(

にも好調の感があつた 號逡巡して九位を占め各代表 いる好調の感があつた 日

グランド銀パレス新興ホール近日開店 ル

センス、山

ウチワ 元用

に中

0

廣告マ

ツ

チ

五九 六三

00

推物用印入品。 新京飲食店如 新京飲食店如

急御願

食道樂祝 青三

電 Ξ 0 o柳

午後一時三時

鍵グンプバンド演奏 夕

貸

新築

店舖及事務所

(電士町-東二條通交叉角) (電士町三丁目二番地) (破格貸付)

電三一二三五五

首任勉定

大安青 極簡單 是知数

みしまや吳服店

本橋通

東和商事を通じて、獨逸本國東和商事を通じて、獨逸ウファは、氣勢を見せた獨逸ウファは、

大コ

ス

ウラア新作七本

劇的映畵が網羅されてゐることは、從來のウファ映畵がと異つて、オベレツタ映畵が

神話中の英雄へラクレスを勝 へたるへネル作曲の際樂へラ クレスと決定、歌手はドイッ クレスと決定、歌手はドイッ のは、常子 歌手はドイッ

の定評を載いて居ります御早き御所命を……仕立の入念さと共に、皆様より「制服は三中井」、沿御将定に依る標係型に生地の優良、堅平さ、

名古屋帯三圓よ

h

極上品女物單衣

東紹クリ

十圓よ

王旗空中映畵 ウイリ・フリッパー 上演 シビル・シュミツッ

成る大合唱除のコーラスが催作奏により千二百五十名の管絃樂の作奏により千二百五十名より

スポーツとを渾然融合せしめのる音樂の國ドイツは音樂とある音樂の國ドイツは音樂と

定先甲日勝戍曜

●一白の人 人の爲めに骨を 折でも感情は却で悪しき日 内と幸と壬が吉 一黒の人 平穏無事なれど も物事遅々として進まぬ日 乙と丙と成が吉

●三碧の人 自然と高振りの 氣を生じ失敗を招き易き日 幸と戍と壬が吉 四線の人 蹉跌沈滯し易き 日動けば一層の苦みを見ん 丙と辛と壬が吉 ・五質の人 極端の變化を避け居れば思ひの亨る日なり 甲と乙と戍が吉

吉林支店開設記念を兼ね開 店二周 年 謝 恩のため

六月三十日まで H

福引景品付大賣出

新京中央通り二三(郵便局前) 岩間商會實石 電話。三〇四 番部

御買上金五圓母: 一等金壹百圓(商品等) 二等金壹百圓(商品等) 二等金五拾圓(商品等) ガニニ 本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本 等五四 外等等 賓金金 進 本本

粗

Ξ

て

+

H H

ょ

十九

男子用制服 ◆ 調等用代用を全性を含製 ◆ は、サラー型ワンピース(ポブリン製を受) ◆ セーラー型ワンピース(ポブリン製を受) ◆ セーラー型フンピース(ポブリン製を受) ◆ セーラー型フンピース(ポブリン製を受) ◆ 世ーラー型フンピース(ポブリン製を受) ◆ 唯子(ビッケ製六ツへギ)

曾向年几中列 八回丁一町菜篷京新番八四九五(3.話電

全學校神指定 **夏。制服**

御知らせい

小學生。皆其

八月十五日より三十 夏物洋品雜貨 市價の 日まで 大圓五十銭より (立物)

店賣競京新

更に独車をかけてれ以上お安い夏の

切親京新

袋五拾

一圓圓

(商品券) 宛。 つ

番言言兒三話更

至 六月卅日 格安品賣場にて

安くて良い

大和通り TEL 3, 2010

酒 ナ 术 1)

場上りの乙女の肌 の香ほのぼのと夏 は先づユカタから

• 和洋箪笥。 籐セット各種 合•茶簞笥。卓子、机 其他製造請負

絨氈。リノリユーム。ブラインド 應接室セツト 設計の御用命は速時卓絶せる 技術員が御伺ひ致します



馬馬

政

四 に依り體力の涵蓋に力め康徳 本場に於て供用し、交配技能 場に在りては十個所、海拉爾 の調教を施した上、熟南種馬 が 場に在りては十個所、海拉爾 の 在來種又は難種にして疾病 の 在來種又は難種にして疾病 の 在來種又は難種にして疾病 の 第一步を踏み出す事となつた か 第一步を踏み出す事となつた

馬の交配開始の常初に方つては、其の成績に付著十の憂慮は、其の成績に付著十の憂慮では、其の成績に付著十の憂慮では、其の成績に付著十の憂慮では、其の成績に対察力は之をして、 一選取、海拉爾國立種馬場に於ては七七三頭、海拉爾國立種馬場に於ては七七三頭、海拉爾國立種馬場に於として、 一型の牝馬に對し交配を行ぶことを得種牡馬一頭當り平均交配牝馬動は、兩國立種馬場よりは としては住員なりと謂はなけるはならぬとしては住員なりと謂はなける。

カブ爾穆勒 ロッチ泰古穆

札バデ阿阿奈上本白赠邊開安鎭突瓦王

屯シン面朗圖力場子楡昭通廣東泉鎮廟

三四五四五八八五六四七二二七六七二〇七〇〇〇九六七〇六二八三九三一五

各地株式

市況

第一回寶三志芹三二分一第一回寶三九弗 八分三第一回寶三九弗 八分三

置せる洮南及海拉爾喇國立種 に設立を見たのは康德二年設 に設立を見たのは康德二年設

改良滿

洲

場は本年五十頭の種牡馬を響っては二百頭の種牡馬を襲養する豫定にあり、又海拉爾種馬の完成時間を設養する

(十九日附 同十六行二)

日萬頭を五百萬頭に記事中三段目十

サヤミスニ の 短 記さるの 別期)

投資概算二千六百萬圓を超

VD

1M-MEO-10 1M-MEO-10 1M-V-10-00

(六月三日前場)

20 松澤 商會 公 杉山製作所 公 杉山製作所 會

るのだかい事

上場數九

三个. ●O. •OC 本社員會率天記 排水其他工事

一、常務取締役柳瀬篤二郎氏具に轉任 現に轉任 現に轉任 東に轉任 東に轉任 東に轉任 東に轉任

満洲事變以來邦人の滿洲各地 に於ける活躍發展は凡ゆる方 面に亘つて實に目覺しきもの 於けるその發展振りは事變前 於けるその發展振りは事變前

地では、 地では、 がある、今この所工都が 大経営工場新設及び之れが資 大経営工場新設及び之れが資 大経営工場新設及び之れが資 で見ると事變

海外經濟電報

同教課塊

一九片二分一

1○二、五五○

第住木

○名の警官護衛で北鮮經由出 会 ○名の警官護衛で北鮮經由出 で大タムを鳴線江上流 波 実造し、送電區域は山海關、 東造し、送電區域は山海關、 本連、率天の各地をも含む全 滿一帶に亘る老大なものを成

就き百十餘圓程度である

役改選さる

工業市奉天

の發展

日本側關係者對策を協議

落札 九千九百五

五千五百五十七圓 松 組

七七七

結 元 七 文六日 日封 油石のアンラ那支間切

公司

A小城子○○隊○○○新樂工事 事 本小城子○○隊○○○新樂工

▲ 本天樓 西季天鐵道事務所 單獨 一千二百五十七圓五 十七錢長谷川工務所 十七錢長谷川工務所 大指定宿泊所改增築

五四

(四)

協議した、南京政府側は最近に就さ聴取、對策に就き種々と日午後工業俱樂部に参集、七日午後工業俱樂部に参集、七日午後工業俱樂部に参集、七日午後工業俱樂部に参集、七日年後工業俱樂部に参集、七日年後工業俱樂部に参集、七日年後工業人のである。

近々客・十た與交在部 在 し闘戏の減收を口實に支拂ひ在 し闘戏の減收を口實に支拂ひた に惡例を残す事になり、惹いた に惡例を残す事になり、惹いた に惡例を残す事になり、惹いた を整理を頓挫せしめるとの强 が、これを容認する時は將來 に惡例を残す事になり、惹いた に惡例を残す事になり、惹いた に惡例を残す事になり、惹いた に惡例を残す事になり、惹いた に惡何を残亡することになつた

M · 100°.0 伊賀 原組 M · M 0° 0 老岐 土木 M · P 0° 0 長谷川工務所 阿學院及共同校舍矮房衛 20°0 長谷川工務所

科醫院

新京中央通

示事問談 - 材

本· 114.0 0 大 內 組 中· 800°03 山地工務所 1 · 840°03 山地工務所 1 · 840°03 山地工務所 1 · 840°03 山地工務所 1 · 840°03 山地工務所 租 修繕工事 根修繕工事 日本 11千九百二 札事河

一號家

1. M 0.00 章 1. M 0.00 章 1. M 0.00 章 1. M 0.00 章 2. M 0.00 章 模樣替工事 模樣替工事 高

谷島岡

出

ーニカ

市況

書

事一車扱詰所増築其の

112.31

物 (一石值段) 物 (一石值段) 帝 引 出來高 第三回 7 . 00 4 . 20 8 . 20 5 . 50

廿四日マデ料金八銭 4,46 9.32 白日鬼 立松兒高野中美 は Ļì

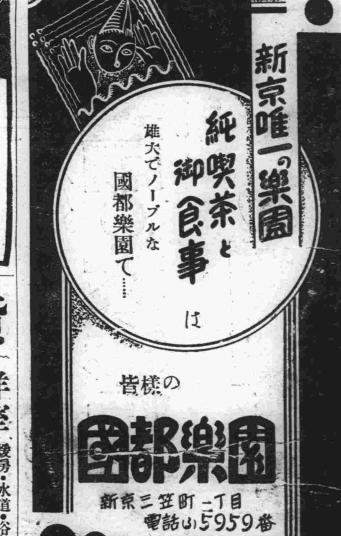
新京キネー

料理は美味・低廉・

合宴にし







たる九六公債の(未償還現

一、取締役の補缺として左記 四氏を新に 取締役に 選任 何れも現職の儘兼務)平 特石油常務、寺田肥料部長 野間總務部長、服部難貨部 長 間茂三兩氏は現職通り椅子の 長 現動はない 本 (100 00 本 田 工業 ・ 100 00 本 田 工業 第 一 回 14.00.00 14.00.00 14.00.00 14.00.00 14.00.00 14.00.00 14.00.00 14.00 16.00

三菱工業株

生保に譲

その

資

金で國策的

工所木組組組

2. 1. 400. 000 京城 土木 1. 400. 000 西 本 組 1. 400. 000 西 本 組 1. 400. 000 西 本 組

▲ 濱江**稅務**監督署新設電氣工事 事

江上流の發電所

現地調查

開

全満に送電の大計畫

建二

ユ

ス

11 M.*1)C.*00 11 M.*1 C.*00 10 M.*H II 10 M. 札

場

機 械工 具 館原田組

廣告 電 氣冷藏 御用は電話。三三〇〇番へ

PARTICISTICAL PROPERTY OF THE PARTY OF THE P

新京東二條通七八 鹿鳴春飯店

> 洋室 日本橋通六十三番地 フランスホテ の設備ありの設備あり

(-)

大會主要役員

河副委員長(右)

上からに總裁、

7

午前八時

1トした十

カッツッ の曾場に速 四公園前 報すると共 に特に満洲航空會社が多大の に特に満洲航空會社が多大の

チームの混亂戦が豫想され到 軍の巴状戦の豫想及び滿軍五 軍の巴状戦の豫想及び滿軍五

チームの戦士は李吉林省長のまり、ナームの戦士は李吉林省長のからいて一路國都へと驀進ををあびて一路國都へと驀進を

レー、第一着チームが最終ロッセーデ入りの響を次々にリ

る、選手がいよく 南陽を通 を用知する手管になつてる

優勝旗授與式

午後六時擧行さる

(侧入日)

過して北大街に入り大馬路のる、選手がいよく「南脇を通

ース南關に姿を現はすのはお

を新京驛前に出で左折して中離香を切りぬけて日本橋通り

こゝには本社並に盛京時報の

ルに入り晴れのメッセーデを央通りを一路西公園前のゴー

母素ある優勝族授與式は二十一 早年後六時から西公園前大會 の來賓多數濟席、選手入場先 本の來賓多數濟席、選手入場先 本の來賓多數濟席、選手入場先 本

国 限り墨行する事になつてゐる 関り墨行する事になつてゐるが若し 大だらうと言つてゐるが若し 大だらうと言つてゐるが若し 大だらうと言つてゐるが若し 大変時が起るやうなことのない

(側人滿)

高数茂涂

金光

大會係員が待ちらけ

日)

瞬

(H

#6

朝

手以

西公園正門前に左記臨時電話マラソン大會に際し本社ではいる第二回新京吉林間縣傳

を架設した

専用 ニー三五二二

西公園前大會場に

臨時電話

特設

【真二十刊夕朝紙本】



4 別を交易るものは今度こそは 別を交易るものは今度こそは 表人が楽冠に謳ふか?敗北に 立くか?最後の日は遂に来た 京吉百二十キロの青葉街道途 に正々堂々スポーツマンシッ をもつて戦ぶ姿こそ正にヤ であって戦ぶ姿こそ正にヤ であった、満洲國 設祥の地 別が変元にいる。 のものだ、満洲國 設祥の地 別が変元をいる。 のものだ、満洲國 設祥の地 別数音階一ヶ年或ものは再制 明

七時大會の幕開き 京吉國道の若葉はかほり 時競走開始さる 色襷は走程を盛飾

先頭の南關着は 時 総 (新京

重

5

左の如くで、 吉 林川愛 吉 神川愛 吉 神川愛 京 南陽陽

時刻は 發發發發發發



天津市長の

右秦德純氏) ○寫眞は記念撮影×印張自忠氏とそ

六月十八日天津市政府に於市長に決定せる張自忠氏は

門 題の H

椿は紅い

活劇 白 日 鬼

而記す

【廿日和波特派員】吉林酸午 前し昨五分出酸の地吉林に到 着したマラソン選手、役員は 直ちに宿舍たる名古屋館に投 宿し明日を待つことになつた が、選手の面上旣に職氣閃き や湖南侵入の廣西軍兵力は既 部隊は續々省境を越へて零陵

の如き状態にあるので南北南出せしめ東安方面の廣西軍左出せしめ東安方面の廣西軍左三萬五千を湘潭經由實際に進

十八師を基幹とする徐源泉軍 右に對し蔣介石氏は胡宗南氏 を總指揮に、羅霖氏を衡陽警 を認指揮に、羅霖氏を衡陽警 嚴禁

一十日發國通】陳濟实

るやも知れないと見られて居 陳濟棠氏 藍衣社加盟を その大部分は廣東軍の青年の大量検器を行つて居るが、大量検器を行つて居るが、大量検器を行って居るが、大量検器を行って居るが、大量検器を行って居るが、大量検器を行って居るが、大量検器を行って居るが、大量検 如き訓電を發した 映氏ほ十八日各軍師長に次 がと軍官學校の學生である

一検撃に努めて居たが十八日未 明廣東市内の國民黨の重要機 明廣東市内の國民黨の重要機

午後七時 吉林で役員會議

全選手昨日 時五分吉林驛に到着した、躁治線の風光をめでつゝ午後六

利益金六千二百餘萬圓に上る

創立以來の最高記錄

人琴往來

煙花や速報で報導 着時刻懸賞と共に 今や新京、全滿の血潮 らや、かり、 はもとより **強人がつめ** 一フオーム 館で休憩午 助らかな笑

會出場選手 電式に臨ん 電出場選手

はしばし所定の旅 た京吉マラソン大 た京吉マラソン大

加空會社機がゴー

六時五分吉林着

離れて行つ

《日鴻國族、本社及び盛京 係者、各 種團 體代表 等手に

【大連関通】 満錠十年度決算は二十日株主總會の承認を得 政府の認可があった旨入電が あったが十年度利益全總額四 千九百六十二萬四千百四十一 三百十五萬六千六百八十四国 三百十五萬六千六百八十四国

時報社を旗を携へての大歌迎だ、かくて一行は歌迎の波にもまれで名古屋館に投宿したが各チームとも各の室のドアが各チームとも各の室のドア

【吉林にて和波特派員部】午 後三時十分新京縣を出發した

あたりをこめて悽愴の氣がみ

大連軍二陣

昨夜到着

志第六

鄭雨第田七

村島 田島 田島

陵に向け職略的に退却した廣【廣東二十日發國通】一時零 たが一行は後半コースに出場大選チーム第二時四十五分着列車で來京したが一行は後半コースに出場

ること」なつでゐる

はり地雷を敷設する等職備お陽間に塹壕を構築し鐵條網を 様がないのみならず零陵、西軍は其後廣西省に引揚の模 千七百四十三圓となり創業以六百二圓を加へて十年度利益 繰越金一千二百六十四萬九千約二十八萬圓の増加で前年度

本年度利益金處分案 14。131。151。41 明年度鞭越金 (年四分四厘四毛) 政府以外株主配當金 (年六分の割合) 同第二配當 ★*1100*+ 6*40 (年二分の割合) 特別積立金 ★*000* 00*00 特別積立金 ★*000* 00*00 特別積立金 ★*000* 00*00

前年度繰越金

スに出場

第參回決算公

告

未創設未前預公備什投合辦業 收 金司品 資數 立 次 對本本 及 現勘圖 金定費金金金定書器養

移動に伴ふ關東局人事異動 潮海辰定 查支預 合 拂 本 手

関東局事務官 関東局事務官

竹下豐大

渡

中 田中决勝審判員 桑原副委員長(左) 金

圖員 (右) 奥中途審判員

韓會長、武田副會長 上田審判長 左 黑田出發合 (右) 中野副會長(左) 染谷委員長(右)

談室兼司政部經理課勤 事官

正夫

れた後援に深甚なる感謝の

今次のマラソン

相俟つて行かないと相當危险ではないか、將來更に强大なではないか、將來更に强大ないれて來るのではないかと考へられます、日本農村の今日の苦難の根本的原因は耕地の狭少に歸すると思ひます、日本農業者一人當りの耕地面積は外すると三反九畝で諸外國に現かると三反九畝で諸外國に

人絹の輸出

五月は激減す

第一 (ロンドン十八日發國通) 藤 (ロンドン十八日發國通) 藤 (ロンドン十八日発國通) 藤 (ロンドン十八日子後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使は十八日午後 (中華) 「大田大使の前野」 (中華) 「大田大使の前野」 大田大地に関するロ 大田大地に関するロ 大田大地に関するロ 大田大地に関するロ 大田大地に関するロ 大地に関するロ 大地に関するの前野 大地に関するの 大地に関する。 大地に関する 大地

長孔祥熈氏と會見、北支問題その他に就き意見を交換、午後三時より質薬部長吳鼎昌氏

京に到着し、その一部先發のお勧は一昨日から續々と新の精鋭は一昨日から續々と新るチームに覇を争はらとする各チームに覇を争はらとする各チーム

選手諸君はきのふ吉

【大阪國通】人編聯台會發表 五月中の本邦人組織出額は合 計三萬三千四百三十四箱、金 計三萬三千四百三十四箱、金 十五籍、八十四萬三千三百三 十五籍、八十四萬七千百圓と 大々二朝五六分見當の激減と なつた、右は北支、満洲、海 峽植民地、インド向けを除い ・ 「一齊に半減乃至六分の一の

一般息した、そのに記念する

の喜びの寸

※名の一勇士が戰 やれは紀元前四

點を申

る必要が

各當局が故意に日本を傷けんとする如き悪宣傳をなし抗日 指摘して國交調整の爲めには 元の風潮の一掃が先決である 事を力説し嚴重注意を喚起し 次で北支問題その他日支問題

藤井代理大使

英外務省を訪問

潜水艦使用制限案に就き絮談

してゐる

對押制裁の繼續 效果

なし

は、 村に一升五合盛つて落ちこぼれる者を政府並一般がかき上 げて居るのではないかとす。 考へられます、例へて

(=)

說

發展を期待される

ある日瀬り 確保强

第

一点紐費買

育向 市人分子 一大分子

泊二食付金一四二十錢 旅

明治ダクシー横

輝く移民の將來

(上)

6日 漢 滿 蒙 鮮

がける 五族協和、都市 立場を保有するならば

大阪質

烟

★大連爲替 、六〇〇 川來高 一萬五千

垣

理想國家であります。 の子として指導的立場に立つ て五族協和を圖つて居るので て五族協和を圖つて居るので

大連に支所開設での宣傳等に活躍してゐる大阪貿易館では現在の率天、新阪貿易館では現在の率天、新阪貿易館では現在の率天、新京爾出張所の他に大連に支所を開設率天の管轄下に置き全を開設率天の管轄下に置き全

各地商品市況

五月十九日に、その第一回の 大野を持つたのであつた。歳 でつて、けふわれらは、全浦 でつて、けふわれらは、全浦 で迎へることとなつた。ま年 の最初の企てのときに、この の最初の企てのときに、この 企てを敢へて行ふ意義につい て、それにはこの新らしい國 に創り出されつゝある平安と に創り出されつゝある平安と に創り出されたのをわれ らは回顧して、感慨また深い 社學を持つたのであつた。 造工月十九日に、その第一回の 五月十九日に、その第一回の 五月十九日に、その第一回の は壁京時報社共同主催の吉林 が京間驛像大マラソンは昨年

輝く移民の將來 移民の將來」と云ふ題の下に 移民の將來」と云ふ題の下に 移民の將來」と云ふ題の下に 移民のお話をすることを得る のは私の最も喜びとする所で あります扨て私は此の題の下 に(1)滿洲移民は何故必要 民を必要とする第一點であり 在であります。これが満洲移 在であります。これが満洲移

する目覺めたる思想を根据と本の進むべき天與の大道に對本の進むべき天與の大道に對

ない、是れ日本人が指導的立 は日本人のみが兵役の養務を は日本人のみが兵役の養務を は日本人のみが兵役の養務を

昨年來職のみで實現に至らなかった吉林官吏住宅組合は新京原田種壽氏の斡旋により某京原田種壽氏の斡旋により某会館が新築されることになっ

目課業營

滿洲鑛業社

豆品品和

ある國家でありますが、此の 五族中近代國家形成の能力の ある者は目下の所に於ては日本人を措いて他に求むべくも ない、是れ日本人が指導的立 場に立たねばならぬ所以であ

は遂に五族協和も工道撃士も 出現し得ないでありませう。 がりと大地に足を踏みつけて には優秀なる日本人が、しつ には優秀なる日本人が、しつ には優秀なる日本人が、しつ には優秀なる日本人が、しつ た住民と共に土了まみれて手 を握り合つて進む以外に方法 にありません、これが満洲に於 になのみに存する特殊重要性な

官吏住宅新築吉林商埠地に

た

▲横濱

引生

寄糸

從

が豫想せられますので、先づの事もなく論談既に整されたかの感がありますが満洲移民かの度行に當つては種々の困難 代の向上、衛生の改善、治安 事實に善處する爲絶對に必要特に農業の改善の上に於て文 實滿州國の出現と云ふ大きな文に滿洲國に於て産業開發、 して發生した現存の大きな事

日支國交調整に就き

牧を行はんとするソ聯政府の一般的不安氣分を反映せる上に、何事にもとまれ利權の回に、何事にもとまれ利權の回に、何事にもとまれ利権の回

の結論に到達した

カ

新京取引市況

山~

寄 引 出來高物(一石值段)

出來高

西

豫備的折衝 一昨日須 磨、張群兩氏

期間延長の交渉は昨年夏以来(東京國通)北樺太油田試掘期間

には軍大期待が懸けた、燃料國策確立の間にな近司社長のモスト

者 根本方針が物を言つて変渉は 根本方針が物を言つて変渉は 長をモスクワに乗込ませ直接 優らんとの決意を固め左近司社 世長は古澤總務課長を帶同して十三日東京競シベリヤ經由 モスクワに急行する事となつ

就ては審議の上考慮する事と 從前通りとし新規均塗設備に 量は同様八萬噸で各社比率は 量は同様八萬噸で各社比率は しまり、販賣數 ては審議の上考慮する

鮮内 大々的栽培本年度より ホ

(京城支局)線督府が地方農 (京城支局)線督府が地方農 (京城支局)線督府が地方農 (京城支局)線督府が地方農

を ることになつて居り之れが成 地帯耐冷性作物の栽培を設みたけたところ其の成績極めて優良なかりしため、本年度よりは大々かりしため、本年度よりは大々かりしため、本年度よりは大々なりに之れが栽培を奨勵することになつて居り之れが成 きに鑑み總督府では昨年來高て國外品の需要を仰ぐ必要な七百町步栽培収穫量あれば政 製造製量 決定 間東京國通」カーバイトの統 日午後協議會を開き役員を決 定後獲ねて懸案たるカーバイト 上統制工作に就き協議製造數 量は九月一日以降明年八月末 に至る一ヶ年間八萬噸としそ の比率で六、七、八月の三ヶ 宅である、工事は山田工務に滿人獨得の長所を多分にに滿人獨得の長所を多分にに滿人獨得の長所を多分には不能則を以て家屋は和洋折場附近理想的住宅に工費約

大定玉小高大 蜀 寄 豆期黍豆梨豆

釣道具は

安田善四貌

五月限 ** 温 ** 二車六月限 ** 二車六月限 ** 二車六月限 ** 二車六月限 ** 二車

運動具と

手形交換高 (1日)

產科婦人科增設

在柳树科 女 醫 松 井 艶 子

說明書進星

票三元枚 二六 四六円 四

一善校一大。岩山九

は竣工の豫章 之が完 鮮魚小賣相場

商况欄 金銀 市況

七月十二日限 出

相場

第二回要 上海爲替 一回要 一〇二、 爲替 向回向

た数紙上に登表された農業路 市場に就て市政公署當事者に 有望したい。 其の後調査中で近く決定發表 になる趣であるが巷間或ひは になる趣であるが巷間或ひは 関合の相漏と情質介在の噂を

東の根本原因を鑑したものと 東の根本原因を鑑したものと

路市場問題

時く滿洲國官吏の 事件には當然件:

大の志操問題が

五月の コロムビアッド・レコード 住まき権兵衛 の花をどり 機構物

御存しですか? 金員優待大福引つき景品 七寶製の美麗舎員章 コドモ・ニッポンクラブ」に登録し、 TEMPS

引越衛物 源 中毒治療新薬 井本運送店支店 杨光

る來代時金黃の兎養 兎 種 譲 入買 兎 分 利 兎 の

新家メイト梅老祭町一六朝日瀬新家メイト梅老祭町一六朝日瀬田三十二三二九番





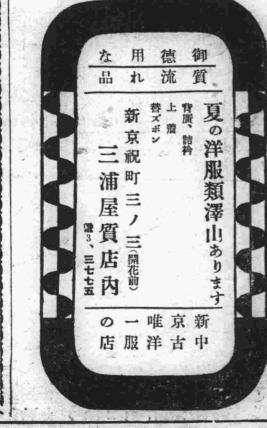


十敷名参りました 生粹の江戸ツ子藝妓が どうぞ御負贔に

電宝三八五〇(正金銀戸構)

技術正確 新鑛業法二 責任出願

一般測量及製圖 N 新京八島通四四 正規製圖並出願手續 電話長(3)六四四七番



○○特設遊撃隊は五月初旬 以來活動目覺しく着々と掃匪 対果を納めつゝあるが、殊に 対果を納めつゝあるが、殊に

力を以て西湖景附近こ於て九より失き五月八日午後これより失き五月八日午後四時頃六日以來依屬東側馬数山附近に在つた趙尚志匪数山附近に在つた趙尚志匪が肯方面に移動を開始せり

合流匪は前寡拉西南方二

方十支里祥順別拉溝に幡居至り趙尙志匪は廣克力東南至り趙尙志匪は廣克力東南に至り趙尙志匪の足跡を追

家店を通過南下せる事判明 之を急追し十一日午前家時 大 电に到着するや趙尚志 所約二百は目下西湖景、孫 小文庄に潜伏中なるを知り 、主力は廣克力自衛團の を脱出し西湖景東方高地に で、我方は直とた、斯く で午後二時半孫小文庄北側及び 発庄に二分前進した、斯く で午後二時半孫小文庄北側及び 発店で二分前進した、斯く で一後二時半孫小文庄に接 を脱出し西湖景東方高地に 地を構へて反撃の氣勢を示 地を構へて反撃の氣勢を示 した。

掃匪前線に活躍する

特設遊擊隊

湖南營北方地區に於る活動

学前十時宮中に参内した〈寫真は参八前の陸軍武官一行〉 満洲図式・官團 五日午前八時東京驛蒼入京 五日午前八時東京驛着入京將邢士廉氏以下廿五名は十

水力發電計書

本流屈曲利用實現性見ゆ

躍進の圖們に

商工會議所設置

大 【京城支局】鴨緑江の水力設 | 鵜飼ひ、河遊びの松花江等で電計畫は目下總督府内務局の | 上て満洲國側が或は朝鮮側が | 大連に貨物の | 大連に近めのでその可能性は充分にあるも | 車庫會社生るに大規模の導水路をつくり大 | 大連市内に於ける貨物自動車に大規模の導水路をつくり大 | 大連市内に於ける貨物自動車に大規模の導水路をつくり大 | 大連市内に於ける貨物自動車車をその可能性は充分にあるも | 車庫會社生る | 本面を有してゐるが自らでその可能性は充分にあるも | 車庫會社生る | 本面を有してゐるのは約そののと確信せられて居る內務局 | 中数五十臺に過ぎぬので自動の同地方の事情に精通する有 | 車取締規則の改正と同時に總力者は満州國側に設電施設を | 合自庫の新築が貨物自動車運

商業組合も來年度實現

十八日役員會を國際運輸支店 がすべく定款改正審議をかね 加入をも希望し之が交渉を開 の がすべく定款改正審議をかね

夏の吉林を訪れ、緑の北山、府大臣は二十三日非公式に初して吉林に馴染深い熈治宮内

【吉林衂通】初代吉林省長と

熈治宮相

ることになるのではないかることになるのではないか

の結果資本金十萬圓半額拂込輸組合内に於て提唱され研究 合自庫の新築が貨物自動車運

立することに

應じます

装飾 請負

公司主針谷彌一郎 九八二章

富士町二丁目一六

依つて我方は稍側面に

日満當局間で打合せ會開催 中で更に降雨があれば州一名の事を免れず、仍つて總局では 事を免れず、仍つて總局では 言林より貪糧並に小舟を現地 より或る程度迄は旱魃防止可四千町歩であるが右貯水池に

治法撤廢實施迫り

具体的方針樹立

上方店を襲撃 「ヘルピン國通」十八日午前 ◆拉濱線 を襲撃 復薦狀況 合流匪三百

的に打合せ、撤騰後に於ける構造局者間に準備委員會を開端富局者間に準備委員會を開始。由日事項を逐係

七月一

盛大な祝賀會開催

奉天居留民會内に

協和會分會設置

一五族協和の精神を徹底一

施準備に忙殺されてゐるが、 當局に於ては、目下之れが實 當局に於ては、目下之れが實

四日分の食糧を除すのみなのとする見込みで同解には既に要する見込みで同解には既に

復舊状況左の如し 水害狀況 小城間は各區間共不

売売千圓を掠奪した、右の 要物を焼却、自衛團の統器六 要物を焼却、自衛團の統器六 要物を焼却、自衛團の統器六 兵一、詳報は尚未斎であるな之を東北方に潰走せしめたなり。 一、詳報は尚未斎である。 一、詳報は尚未斎である。 一、詳報は尚未斎である。 一、詳報は尚未斎である。 一、詳報は尚未斎である。

事項 二、民族協和に 事項 一、満州國建國

の暢差に闘する事項

||味覺で立つ||

靑

葉

盆豐質店 三野三丁里—五 83=ttts

●髪かば焼ト丼●

三笠町二丁目

食道樂

靑

電話 3 二九四二巻

唸を生じて大評判

精神に闘する

商工會創 丹江に

「国們國通」 牡丹工商工會設 とり日本人民會樓上に開催 とり日本人民會樓上に開催 とり日本人民會樓上に開催 を はり日本人民會樓上に開催 を はり日本人民會樓上に開催

吉鐡管下の

通にして二十二日までに水曲柳まで、二十五日までには目下復舊の景込たゝず、上營、小城間は十八日午後八時十分開通 へ時十分開通 へ時十分開通 へ時十分開通 本画生線 を通ぎ前日の如く徒歩連絡 で商四日を要する見 込み。

額穆縣下 八百五十晌 浸水

當に上る見込み、又双陽縣ではして詳細判朗せず、損害相にして詳細判朗せず、損害相い及び<equation-block> 相當ある模様なる水八尺に及び耕地では降雨により乾 河等に六五〇 水田地は数千 蛟河附近の増 ば縣ド額穆縣 林省公署に達

黑赤 煉煉 瓦瓦

製造販賣

武田煉瓦工

販賣所 新京富士町四丁目二八

番八四九五(3.

して

貨物の發送

【吉林國通】 岡佳線牡丹江、 海渡間に今次の水響により列 海渡間に今次の水響により列 である事となつた

市政の暢達に寄興するを以て事項に就て協議を進める事となつた

何卒御利用を! 拏笥店

一、內地杉小角類販賣 お知ら 八島通り四〇 반

疲れも

知らず

もせず

渡り、

電話 三・三九三瞬〈販賣係〉 五十嵐組

最後追頑張り通

i.

つの試合にも

快:

出来るので、激しい運動家にこんな良

ものは無いと續けて愛飲して居る





衰弱體が回復 書夜連續的の執務も平氣

静 太

九の事務設備したるに付是が整理 致し居りたる處、最近に至り動物

用質に十九時間位連續的に執務す る事も配らしからず、されど更に の為、午後十一時頃後執務し此の 且つ脚かも疲労

と云よ身體の所有者なりしが、昨、菜養職を踏したるも捌々しからずか生は身長五尺三寸體重十五箇日一務に倦怠し、大いに困却して飄々 根類なく疲勞し易く執一増すに至る狀態なれば脂糠き飲用院に減退し遂に十二萬日一づいて、其後離く三百匁丈餐或を 買求め飲用したる處、無分が精明 快となり、食飲も旺盛となり元氣 フト紙上で養命酒を知り試験的に 要の養命酒飲用の腸と整く信じる 意くの妖態なり、 いるものと信じ、 を感ぜず、常人の到底追従を許さ 概き受飲し呂る次第なり。 質に自分ながら

にし午後三時過ぎより敵匪 です、益々近迫し午後四 時頃より我方も一齊に猛撃 を加へるも敵匪頑强に抵抗 し職場は死屍累々たるも屈 し職場は死屍累々たるも屈 断大打撃を襲り、僅かに一 財家に週入せる残匪は自ら 家屋に火を放ち、而も最後 の抵抗を試みたるも手榴弾 を以て之を撃滅し、黄廛火 を以て、午後六時三十分戰 闘を停止し、直ちに職場掃 除に移りしが、その結果敵 除に移りしが、その結果敵 に残害は貴策死體百九、 ▲我方の損害

たして土木課 れば材料貿場 東日報社前の約千

健敷地として大連決定六月三日創立



=

其数は夾領に減退し窓に十二間目

信州伊那の谷名産

製法日米專

夜光は安眠できず

の為、憂鬱性となり従来の明快な

以來家庭に重ねくの不幸粮き



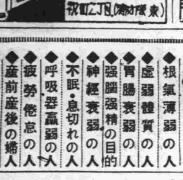
















たり、

ならて飲み出 滋養強壮劑の 終つたのが 養命酒を皆ん で息切れが うも一田毎に根氣と体力が衰して、途中 つもいな様って元氣で出掛るが、 息切きせず連も頑張が利 根が全身に張 疲れたりして失敗に

体がシッ 氣が強くなり 緊って、 カリ

自慢してゐるのです。からを財産のやらに大切に

か 5

と推進機

水 である、丁度脚はモーター・

はない、從つて、手の動作はして、左右同時にかく、これを交互に行ふと思へば間違ひを交互に行ふと思へば間違ひ

和

年度乳兒

球人はこのパナマをさ

來るの

競泳ま

ふ

0

番組

バックの泳ぎ方「上」

な琉球沖縄縣へ持つてゆくゆくのかといひますと、み

3

土の中

へ入つてせつ

なぜ沖繩縣へ持つ

す、するとその鍵の上へ帽子 た鍵が熱であつくされてゐま なって、帽

分の家のうしろの土中へ穴

その次にはブ

女の子 は赤や青や大人のかぶるのには大てい黒 大角のリボンをつけますし、大人のかぶるのには大てい黒 た帽子は大きさでそれぐく分けられて一ダースづゝ箱に分けられて各地の帽子屋さんのです。

てその穴ぐらの

めないからなんです、それにはボキー、折れてしまつてある所で

(紙) (上) (水)

(**F**)

こまれた土地で、しかもそは沖縄のやらな周国が海に

ロパナマは

オールのかき方をそのまま歴史かせ、手で水をかいて水面を自然にはつて行くやうなかったうでパタくやればよいのです。

りしたのが一番味があります たづ牛のラン肉(又は豚肉) を普通に切り、生醤油を付け て金網で焼きます、好みによ つては生姜の絞汁を少々混ぜ るか粉山椒を醬油に入れたの もよいものです。 火は瓦斯 はいけません、炭火に限りま

皆さん御存知で 山來るまでを パナマ幅は すか III

かうして作 られます

か

6

はならない、手のこうした運動は平常な動作のうちで、ほとんど行はれない全く自然なとのといつてよい。

勞

日本勞働總同盟副會長衆議院議員 河 野

密

用 旦者

JE.

雄

國際等働機關帝國事務所長 (ジェネヴより) (ジェネヴより) (ジェネヴより)

は、その反動で身體を浮かせき、その反動で身體を浮かせらぬ、手は頭上斜横で、水に入れ水面下三寸位のところを

仰むけにして脚で水を上に蹴いひかへれば、自然の動作でいひかへれば、自然の動作で

は不

然

く出來ます

强い遠火で燒くと工合よ

第二十回國際等職品ととになった。 ととなった。 をといることになった。 をといることになった。 をといることになった。 をいることになった。 をいることになった。 をいることになった。 をいることになった。 をいることになった。 をいることになった。 をいることになった。 でいることになった。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい

一個議會は、去る四日より、ジェネジで開 が関からも政府並に民間双方の代 が関からも政府がに民間双方の代 が関からも政府がに民間双方の代 が関からも政府がに民間双方の代 が高に今日では単に産業労働の立場か が高ので、今次の總會に反映した世界諸 がるので、今次の總會に反映した世界諸 がるので、今次の總會に反映した世界諸

蹴つた力が上後方に

動

• りよ分五廿時六後午 •

にり 王子 玉子一つを の海苔巻」砂糖小匙半分、鹽少々を入れてからく の炒玉子にして、裏漉しにかけます。海苔半分を焼き玉子 にして、裏漉しにかけます。海苔半分を焼き玉子 はます。海苔半分を焼き玉子

は、ながら歌つてゐる とかぶせ、その上からやはり た、女の子などの夏かぶる帽 来上つてしまひます、からいなまでる皆んな沖縄のその穴で ゆくのです。と、その水の力と はであまれるので、そんなもの もかけて、だん!\仕上げて なまでる皆んな沖縄のその穴で ゆくのです、これで形は出来ないのですが、そんなもの もかけて、だん!\仕上げて なまでる皆んな沖縄のその穴で ゆくのです、これで形は出来ないのですがはの皮をつける所で、内がなまであまれるので、その他の ました次は帽子にリボンや内 がはの皮をつける所で、内がなまてさらしてあまれた帽子は はの皮は女工さんがミシンで 上 さてさらしてあまれた帽子は はの皮は女工さんがミシンで 上 さてさらしてあまれた帽子は はの皮は女工さんがミシンで 人 です ではっても どん へつけてゆきます、リ 大阪へ選び出されます そし ボンは一つ へ手でぬひつけし てそれん への帽子の工場へと ボンは一つ へ手でぬひつけし でもれるのです、それかん ら工場で「欄つけ」をしかは 黄色のリボンをつけますし、 かす室へとはこばれてゆきま 黄色のリボンをつけますし、 かす室へとはこばれてゆきま 黄色のリボンをつけますし、 かず室へとはこばれてゆきま 出てゐるので、 呼吸が何時で も出來さうであるが、 脚がら まくきかないと、 體が沈んで てから入るべきである。

木の若葉をとつて、其若葉

あるパ

(またはカ

へたちがあんでつくるので

XXXX *料
*選
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*
*

まくきかないと、體が沈んで 鼻からドン! (水が入つて來 て、なか (苦しくて泳げな いものである。したがつて背 泳を初めやうとする人は、ま づクロールの練習をやつて、 水を充分こなせるやうになつ 應用され、殊に夏の牛肉はか なくもお惣菜に ●奈良東大寺の正角に 「三十一日とあります。 ●宮城内に初めて電燈の 圏文されましたのは明治二十一日でありました。 今日を誕生日と同時に 今日を変生日と同時に 今日を変生日と同時に の一日でありました。 一日でありました。 「上十一年の六月二十 一日生れであります。 でっランスの作曲家オッフェンバッツへは西暦 一日生れでありまず。 中で最 熟田 九·四〇 講 演 海土宗管長智恩院門跡 海土宗管長智恩院門跡 大僧正 岩井 智海 一〇·二〇 兒童的時間(大連) 獨唱及合唱 大連秋月公學堂生徒 一、空中音樂(二重唱) 二、狐之提燈(獨 唱) 三、兎 之 耳(合 唱) 四・漁 光 曲 (獨 唱) 四・漁 光 曲 (獨 唱) 西・四〇 清 唱 協和國劇社票友 き、独

話

女歌劇團

大崎 龍湖

(東京、引線を 新京西公園野球場と 都市對抗代表選拔北海 都市對抗代表選拔北海 都市對抗代表選拔北海 (東京、引線を

「國際勞働總會講演日瑞國國一日の番組

質況概き新京)

夜|8

○ 子供の時間(東京) - ※ 紐、氣象道報、明 - ※ 和、氣象道報、明

海(東京)

世一世(日曜日) 演聲及作 樂 曲 指指曲 出導揮曲

(東京)

ドラは、アンドレー 「わすれた草」・・・ 孤兄である美しい づけられてゐました ハンナの手で本當の 愛の記録

(イ)伊太利の庭 エルウイン作曲 桐山麗吉作詞 桐山麗吉作詞 村山麗古作詞 がき、水のほとりに戀をさ いやく、樂しやなそのひと とき、夕の鐘鳴れば宵閣し のびよる、総のたわむれイ のひととき のひととき

看板

は

淡谷のり子

電話商會電(3)六七〇電話商會電(3)六七〇

兄妹のや の家にあ 少女サン

かつた天賦お母様方はを築かねば ☆の島で 件に富ん

三年酒

に加筆したものでに加筆したもので

に見七

三年蹇ると云ふ酒を、おぢの

るのを家の者は、これはテッ

+

7

て歸り、

て家のため、國のため、世の ために働くに違ないと信じま す。この實を授かり之をはぐ くみ育てゝ、將來有爲の人に しあげる事の出來る御兩親達 は亦寅に幸福と希望とに充た されてゐると言はねばなりま 情せればなりません、たとへ 今日優良兒だ、健康兒だとの 折紙をつけられたからとて決 して安心してみてはいけませ ん、之等の赤ちやん遊は漸く 人生の第一歩を踏み出したに 過ぎないのです。ランニング で云へばスタートに過ぎない のです。今後の行路は永い上 に幾多の危險や障害が構たは にのるるものと覺悟してゐな 具々も御健康に御留意あらん 要な事柄であります。どうか 要な事柄であります。どうか 要な事柄であります。どうか なりません。殊にお てあるからでありま には先づ兩親自から には先づ兩親自から がら健康地でなく種 可愛い花である皆されん事をお願か 育兒は自分達に 二十二日第 (終り) ん達のお た。リウスとい

婚させることをあまり喜びま いてある田舎へ行つ

蒙二十百八千四

滿鐵醫院小兒科

ます。 當めて初めて知るものであり ます。

査會に

就ての成績又感想を終 所を以て今年の乳兒審 はありますが以上述べ

審査會に就

の成績が不良でなかつたのは 大多数が母乳菜薹であつたた がと考へられるのであります が優良見以上の四十一名が唯 二三の混合菜薹を除いては全 であります。

も殆ど全部この年齢に属して 及健康との関係は一應調査は して見たのでありますが、少 して見たのでありますが、少 と見たのでありますが、少 とした結

私はこゝで風見の發育と榮養 なりません、この事は皆さん も大體御承知の事と思ひます し、毎年の審査會でも力説し てゐるのでありますが、今年 であるのでありますが、今年 の會も亦一つのよい實例でありますが、今年 がありますから世のお母さん方の があります、(又は人乳) 榮養と人 で表表にに申上げます、御 で表表にで、「中上げます、御 で表表でに申上げます、御 で表表を混合榮養との三種類 があります、この内で人乳、 であります。

とする場合には健康なる乳母とする場合には、のであります、だから出来るは、のであります。若し何等度いのであります。若し何等度いのであります。若し何等度いのであります。若し何等度いのであります。若し何等度いのであります。若し何等では、の、全々母乳を廃止して純素を必要である人工榮養をする場合には、会養という、全々母乳を廃止して純素を収める。とする場合には、会養という。となる人工榮養をでは、一切、全々母乳を廃止して純素を収める。

に就き申し上げます。 に就き申し上げます。 中親殊に母體の陰格及健康が をの乳兒の發育及健康に関係 あるべき事は常識的にも考へ の審査會でもこの點は認めらい は皆健康相で、體格も比較的 は皆健康相で、體格も比較的 でありますが、前年 で変に見受けたのでありますが、前年 大に兩親の年齢を調査して見 ますと父二十七八歳より四十

とを述べて筆を擱きます。最後に一言私の希望と御注意

今年の審査見數三百中母乳榮 ・ 会 受 養二二三、人工 榮養一〇、混 ・ は母乳であり、人工 榮養か比 ・ は一般であります。これ ・ は一般に高ばしき現象でありま ・ 、但し混合 榮養は比較的多 ・ 、但し混合 榮養は比較的多 ・ 、性がであります。これ ・ かと思はれるのであります。これ ・ かと思はれるのであります。

優良兒表彰式の際、横山副所 長の祝鮮にもありました通り 皆さんの膝に抱かれてゐるお 子さん達は白金も黄金も玉も ります、皆さんの家の實であ ると同時に國の寶、世の寶で あ

母二十歳よ

橘家圓藏さんの 落語

午後二時新京から

るサンドラと自分の息とを絹 でイーネ夫人は、踊り子であ デイーネ夫人は、踊り子であ リウスといふ懸人がありました、しかじサンドラになりました。しかじサンドラには、ユサンドラを、アンドレーはひ をがて幸福の便りが田舎に るるサンドラとユリウスの許 されたのです。 結婚の日、二人の結婚は許 されたのです。 は婚の日、二人は多くの人 なからお祝ひの挨拶を贈られ てゐましたが、アンドレーー 人りは劇場の舞臺からお祝ひ 家を訪れてるました。

の場をさけたのでありまし 唇目 つあ を くたひ もれむひ

(ハ) 小さな喫茶店 レイモンド作曲 和別喜久雄作詞 和別喜久雄作詞 をかいた思ひ出の小徑だよ とが浮かぶよ、この道を しくなき。何かしらたでだった、二人 しくなき。何かしまたでは しくなき。何かしなのでである。 ことが浮かぶよ、この道を はなるをできたった、二人 要に員急募 を 第二九二

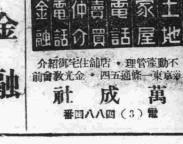
要保護人二名面會午前中製保護人二名面會午前中 本自動車株式會社 **海** 病院 痛表 部分品係

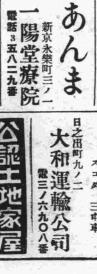
速迅切一扱取

帖名其儘多額貨 ○賣買は老舗 朝日通十七番地 土地建物會社 新京一

帳簿專門 三笠町三ノ九 入船町三丁目二三 金 融

電話3三





賣自動車 スコダー三式車

(ハ)メリーウイドーより 「ヴィリヤ」(原語) レハール作曲 (歌詞大意)寂しく見る夜 (歌詞大意)寂しく見る夜 がイリヤ、お、ヴィリヤその調ベ月に寄せる優し すた、ヴィリヤ、お、ヴィリヤ・お、ヴィリヤ、お、ヴィリヤ、お、ヴィリヤ・お、ヴィリヤ・お、ヴィリヤ・たい。

賣砂 半年より雨天でも

リスト教會下・央通九

末松接骨院

ほね

全町四丁目(三井動産前 ア

ネオン 工藝 は

裁縫教授 電話のでんら三番

金融 入船町 長期、秘密、

男太を間はず 東三馬路無線電臺下東三馬路無線電臺下

清水鍼灸院

本人を

會へとはれるなら

(3六五五〇届海西事 ●神經痛 △痔 炭 ● 素素

大和通り六五 金光数

まく者やら、あまりさわがしきて出る。皆は驚いて、お前さて出る。皆は驚いて、お前は死んだのではないかと聞かれ、實は一ツバイ吞むと三年 まく者やら、あまりさわがしまく者やら、あまりさわがしまの追接の晩、酔つてくだを きかせてよ愛のさゝやき すじに君思ふ胸にきかせて よ二人の愛のさゝやき (ま)思ひ出のカプリ 奥山鑒作詞 はいつた時も、二人はお茶はいつた時も、二人はお茶ではあまい歌をやさしく唄ってたが、二人はたいだま

(原語)

4

ねま唄デ言茶

京無線 **ルバイ」と云** 世界の と云ふ 「なかつぎに一

きたのだと云はれ、あんまりみんなは三年寢る者がナゼ起

作奏 大阪ラヂオ

一、福原 怜子 ーケストラ

殿が、ほの水ノ江、津阪、江戸川等出演

ちに仲よく育てられて來まし

に仲よく育でられて來まし てゐた。すると、その頃一方に仲よく育でられて來まし てゐた。すると、その頃一方

わすれな草」

(ロ)今宵こそは(原語)スポーランスキー作曲 (歌詞大意)この今宵に開 さてよ、秘めたるながむね さてよ、秘めたるながむね さてよ、での今宵に開 をしき歌、君見し日より胸 が奏よ、君見し日より解 が奏よ、君見し日より解 が奏よ、君見し日より解 が変よ、君見し日より解 が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より が変よ、君見し日より があたる。

神谷裁縫事修院和門二丁目立ノ四線バレス前教師神谷妻経事 東一條橋詰東一條橋詰 あれる

查問部御教授入

板と

本電話店店

電話と金融 野

お 灸

井

電話(2)四四〇七

カメラ 交換歌迎 カメラ 交換歌迎

(東三條橋詰)

昭和洋行

易相談の国話を関する。

三省堂製本所

東二條通三九

新京キネマ前

江 ^

公認土地家屋

灸鍼

あんま

高橋治療院

中央通一五裕泰號內

アタマ金でお買入れ

を なで入、九 たで入、九

てゐますなあ。」

「子翁には知り合ひが多いんだから、代りに一人呼んで貰つたらいいですよ。」 仇五科は早速彼のために、 ・ 大きないよのを書いてや

より上に掛けるわけには行きしたわけです、私らはあなたを招待

٤١

一と言挨拶し、それから腰

へた。それで陶の前にやつてと尋ねた。仇五科が指さし激

「陶の若且那つてどの人?」

「どうも斯ういふ所に掛けて

を卸して酒を飲んだ。

八種の料

済みませんでし

樂院本店

常院支店

| 第八国の二|| 機助似は胸子堯の言ひ方に 機助が元氣があるのを見出し 先刻歩き乍ら話した事が無意 味では無かつたと思ひ、言つ たのである。

なかつた。ただ劉瞻光が呼ん
これは一品香でも呼んだあい
これは一品香でも呼んだあい
にはまだ請客県が数枚強つて
ある。それには
「飛シテ大人老爺す請求、
即、同安里小金媛媛家=臨マレョ、一般セン」
といふ文句が書いてある。彼
はこれは珍らしいと思つて言
はこれは珍らしいと思つて言

程なく、テーブルが準備された。 仇五科は陶子薨を首座 に坐らせやうとしたが、陶は

も叮嚀にひとつお跡儀をしたのはまだいいとして、又して、又して、

であった。

この様に盗い ぢめなくて

喫茶店を適當は切上げて暗

日場現形記

(85)

でもあんたに尊姓は?つて専 でもあんたに尊姓は?つて尋 でもあんたに尊姓は?つて尋 でもあんだに尊姓は?つて尋 なたあれですよ、忘れたわけ ちゃないでせう?」

を官実駐會でのやり方に做 のて、立ち上つて一揖した。 に置いて、彼に揖をかへした 主人がみんなに酒を注いだあ

伯五科は酒瓶を手に取つて

後つてゐるとすればか弱い女 のに男はまだやつて來ない。 のに男はまだやつて來ない。 のに男はまだやつて來ない。

(学)

鹽

谷

壽石

太田正三はたまげてしまつた かねて 恐れ てゐ た事がいよく 到來したのである。逢ふと云ふのがさまで恐いと云ふ たならかなりの自信があつた

三が惠美を振り向いて笑ふと と階段を登つて行くと惠美も と階段を登つて行くと惠美も と階段を登つて行くと惠美も

今日の手

まなそうなものだのにと、男が一 全體に對して小さな恨みをのない。 に「太田さんが見へました」と た「太田さんが見へました」と た「太田さんが見へました」と

自分が正三に**送った書簡集**で

正三が水を汲みに部屋を出た

見知りの様でもあつた。部屋それは丁度一年も前からの顔

あつた。パラパラとめくり、

が湧いた。自分を取卷く男達 に見て、一人前の女として涙 に見て、一人前の女として涙

審命が縮まる様であつた。 始て來る度に胸がどきくして

る様でもあり、わからん様でのか、その理由はわかつてゐい、その理由はわかつてゐめて男を待つわけでもないの

かる努力がぶいになる。しかし、太田正三は考へた。之でも男一匹だ、たかゞ女一人に恐れをなして世の中か渉れるかい、と彼は無い力を絞り出して着換へに取り掛つた。約して着換へに取り掛つた。約りは、後は落着き拂つなかつたが、彼は落着き拂つ

皆の沈澱してゐるのを惠美 化粧を、念入りにして、 田代惠美は眼立たない程度 冷く残つて、底の方に なな。紅茶か 数多くの男友達と接して来なら自分のアパートに於てです は惠美はたへず受身の形で まるで始めての事で 旧だしから惠美は正三に負 で、ぼつり 人 適言になて、ぼつり 人 適言にな 事來でも

でるたタイプの顔とは似ても でるたタイプの顔とは似ても 長い眉が、丁度入江たか子に 長い眉が、丁度入江たか子に 似でゐて、笑ふと右の頻に小 さな笑窪が田來て、眞白い歯 のして、ぼつり (適當に喋れる)、やたらに煙草をふかした 中分は煙草の煙りを話をし、 あとの中分を惠美と話したと あとの中分を恵美と話したと 相手を穿探し

優しく笑ひながら限の前に立

を さに考へてゐてくれた事を思 しの日々しい世解や態度を思ひ 車 恵美と正三との舌ら、、
のかつた。それと同じ様に、
なかつた。それと同じ様に、
ののかった。それと同じ様に、
ののののである。

議洲の國土に根をおろした文學、この國の 職外性とこゝに織り成されてゐる諸民族の協 動を生き生きと寫し田した文學、その如きも のを待望する呼び際は昂い。夙に滿洲文學創 造のために努めて來た本社學暢部では、こゝ に規定を新たにして短篇小說縣實募集を行ふ こととする。清冽の意圖、真摯の手法によつ こととする。清冽の意圖、真摯の手法によっ れて、惠美は歸るにも歸られとも知れず、二人とも話に疲とも知れず、二人とも話に疲

切返戻せず らん話で夜をふかし、あまつ何時でも話せる標な取るに足 別れ道で惠美と手を握り、そべ、それらく勤先へと急いだ れた好機に、ひとこと自分のしてみても、神様が授けてく 放し、胸に燒きついた廛美のの熱いのに驚いて急いで振り

れんことを熱望する。

何故かしら

テームがはその持ち前の特

機関も、殊に人間性能の自

げた殺敵、消費の各作用と

笑窪を閲賞して、

本級表 七月上旬

迄 六月卅日

Δ

宛名

期 枚 日內數

四百字記)

稿は一切返戻せ

募

定

二等 三圓(一名)

周同人

本社編輯

文

得手であつたからである。

る事は一番不

無 日 處 不 通

> アがいゝですかと惠美に聞いし、紅茶がいゝですか、ココ 邪魔でなければ止んでから歸 した。傘がありますから御送

よかつたのにと、娘らしくもそのことほんとであつたなら、いつながる疑惑なら、いつ

電量の影響に伴い長年の皮

阿病も着々ヨクなります。

し、 酒間な 厳密

しの刺説なく テームがは人

安全無害でし

適度の問



数の問題が寄生

上製殖し数断

て居るからで

皮膚病でムメノ

く痒ゆかつ

たり確かつたり

するのは無

胸を掠め、妙に浮はづゝた氣まなかつたと云ふ自責の念が 持ちになつ 念つて、水をとろくと出 正三は水道の栓をわざと少 あの様な人を自分の細君 ずそのまゝ泊つた。

藥化學。尖端

をゆ

seini

き込み、ひどいのになるとれ違ふ人がみな二人の顔を

と考へ、次に賛賜そのものゝ 自分を振り返つてみて、手の 自分を振り返つてみて、手の を自分を叱りつけて水道を止 めた。この氣持は、彼が二十 立の今日迄凡有る女を前にし て今迄かつて感じた事のない 思美はもうとうに起きて、蒲 関をたゝみ、雨の上つた青空 をぼつねんと見てゐた。正三 やり、疊の上にコートをひつ かぶつて彩たため、肩や腰の 同僚に何と 鍵たのである。 窓たのである。 惠美は同室のせよ、男と女が一つの部屋にせない。 男と女が一つの部屋に 翌朝正三が眼を覚ま

二人が立止つた所は正三

皮膚病薬の權威

他でて茲に郊か本位のテー

の不能足を

せよ

你懸縁で皮膚説

形成で変でした、テーム

あることに既に

るところであり

◎ 殺菌

ない捨鉢な氣にもなり、雲一く恥しい、くすぐつたい思ひく恥しい、くすぐつたい思ひ べて花叢に入つたのではあるが外の連中の呼んだ女はみんな本でいのを見ては、興味薄らぐないのを見ては、興味薄らぐかつた。 やがで料理がみな出かつた時、主人は席に來てある妓どもを敷へ、ひとり小陸の技どもを敷へ、ひとり小陸の方にけが未だ來でゐないの △「満洲の傳設と民語」刊行 本「満洲の傳設と民語」刊行 編として谷山つる被氏編、 棚」の同著は六月十五日に ででいた。 感じた事でまない。正三に之はあながち惠夫一人だけ 正三に に支

を皮膚酸に於て分解消滅せ

うな心配はあり

ません

◎收飲

作用

しめ程を紹内と

追ひ込むや

原際はない。

とがあるが

然に創設中に入り全身の健 素を観生し、その毒素は自 **風哉の緊痛せる患部ではない**

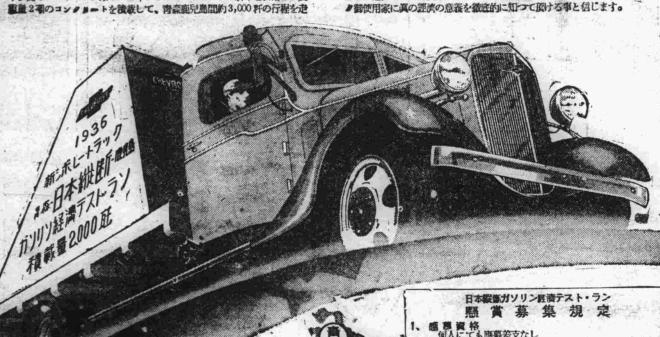
の要はため、気はらなり、 東京六〇一〇〇番東京 大阪五〇八八番東京市赤十字隣院前

痛さ痒さが去り早くヨク も深く効く黴菌を殺し毒はず、汚れぬその上に淺 シマズいたまず、 ・いんきん ・ は たけ ・ なまず ・ をばかなれ ・ 電影 で た だ れ ・ をばかす ・ た だ れ H びで *

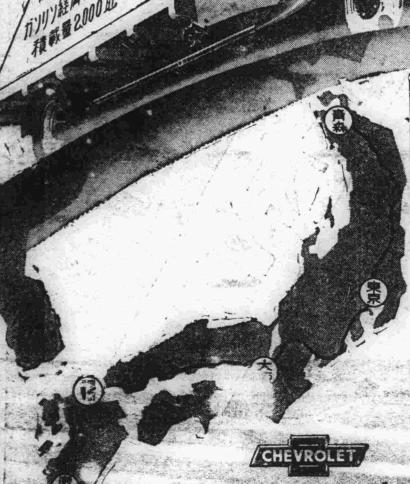
目に立 T 虫で衝すひき 珍ん

病治療の目的 と耐々相依り相輔けて皮膚 形の汚機戦速 然に持つ微妙な疾病自癒作 す萬一品切の 関到る端の際 れ、即時送職 は機能の促進

先般採用車の東西經濟テストに於て、驚異的な記録を樹立したシボレーは 比のシャシーが更に驚く可きガソリン經濟と信賴性を實證するは必然です 今回トラックに於けるガソリン消費量の標準を決定する大テストを行ひま から、之れによって實際のトラックに於ける燃料問題を解决し、全トラッ す。此のテスト・ランは1938年シボレー・トラックの新車を使用し、實



日本ゼネラル・モータース株式会社



青森市より鹿兒島市立でガソリン何ガロン なするか 使用自動車名 (1)

数するか (ロ) 使用自動車名 (ハ) 使用自動車名 (ハ) 使用自動車名 (ハ) 使用自動車名 (エ) 態勢者住所氏名 答案 用紙 官製ハガキ又は本社發行の答案用紙 会 り か 大阪市大正區鶴町一丁目 日本ゼネラル・モータース株式會社 シボレー・トラック懸賞係 題 質 穏 切 昭和十一年六月廿九日附の消印あるもの迄有効 置 質 整 表 昭和十一年七月中旬全國自力新聞紙上に憂表但し

三枚寬)

プペンシルー間

日本ゼネラル・モータース株式会社特許収益 TOYO JIDOSHA K. K. 東洋自動車株式會社 本社奉天千代田通三九 電話4737看 支店 新京農業路一〇五番地一部ビル 電路2-203 (販賣部) 2-20時(部分品部) 2-263 (サービス部)

者合計

家具上裝飾 京の中信通 二三元 元 七三九六 五 九一三二

安 が 價 時 12 期 T 迅速叮 0 嚀

爾金國管 斯圖幣業 賃預預種 朝內 他金出金金目 ビス致しますから御速慮なく御利用下さい、御取引先に對しては内外經濟、其他の調査等國幣設金・金圓送金外國送金 命利は勉强便利に御相談に應じます 小口預金御持ち下さい 銀行大 屬門、牡丹江 四平街、遼陽、 四平街、哈爾 る處 K 支店出張所滅出所 街(R)本 氘 本壤、鍋南浦,







ます。 が下にご常用下さい。 が下にご常用下さい。 が下にご常用下さい。 が下にご常用でシミ

品備常庭家

攻保し



產

電家派

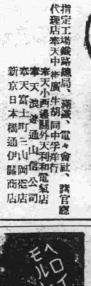
公政出

士博丙乙垣稻 士博郎太梅木鈴

作用は、歯や骨の作用は、歯や骨の 歯や骨ので 特にビタミン い形 た成 ま容 す易の育



全榮養素配合の 全哺



品小賣

豊富

夢原本

和泉町三ノー六



製材品 在庫 紅、

装飾 塗裝 规設 作計

内機外科 梅を枝町三十日 電3四七四三

御申込は 怨信 和洋行

鎭痛・

録部・新楽モルダイン

前

判

御相談は産婆 川の 一切 目前は思



のめば藥尿となり

ウミや痛み薄らぐ



製剤は略 ッ博士の研究して居る皆既直にバグノ 氏等のコロナの撮影は何れもにバグノ 氏等のコロナの撮影は何れもにバグノ 氏等のコロナの撮影は何れも

他隊の

成功を喜ぶ

れる、ストラットン博士は自て稱ふべきものがあると云は

春季第三次競馬

か一秒間であつてこの一秒間値

0

前奏曲書報

佐並にサラン ながりによっ ながりによっ を撮してその

勝、龍當一線八面八〇

2

(七)

絡に出掛けたらしいのです

れたが車は河に滑り込んで身の飲馬河畔が泥濘になつて める所へ差掛り危ふく車が顕 世大君(三一しが急ブレーキか 正夫君(三一しが急ブレーキか 正夫君(三一しが急ブレーキか が高が下げて急ぐ車が顕

とふもにバスに乗り替へ目的 地の吉林へ急行した、一方三 人の女給に無斷家出されたサ マ深がしてゐたが夕方になつ て漸く『吉林へ遊びに來京し た二十日の晩にかへるからよ た二十日の晩にかへるからよ 「房商店では十八日晩出たまっ 一日經つても二晩經つでも行 方が判らず心配してゐるころ 吉林から『急用あつて吉林に 来た二、三日額む』と電報が 次て始めて吉林に集金にでも

た月關の一東

満鐵株主總會に於る

時東局常局は左の如く發表し 後の經過並にど切に於て廿日 時東局常局は左の如く發表し

数量は四月中に於て四月中に於て四月一日より各會 事務を進行中である、買入 事務を進行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中である、買入 事務を選行中に於て四百三三

【東京國通】スポーツの特鋭 オリムビック本部役員、女子 ホッケー、滝球、陸操、レス リング、拳闘、ヨットの各代 長を先頭に午前八時明治神宮 に参拜、彼いて二重橋前に行 で名せ給ふ御聖旨に副の李ら た事を誓ひ党々東京驛に乗り とを寄せ給ふ御聖旨に副の李ら でおりムビックに特に御闢の でなり、一次 を寄せ給ふ御聖旨に副の李ら

数千の歡送人で見動き **十萬圓のオリムビック派遣** 一で、はち切れそうな一行は 一で、はち切れそうな一行は 來月二日公會

0

念公會堂に於て開催すること 七月二日午後七時から新京記

音樂ファン間に決定した過 なかつた國都のシャ

る計・経過日黒錦属出事。と概かして日本るとた五十一、 は経線には、 はない、 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。

がれてカフェー女給の風紀素 駅に目 玉を光からし てゐた 駅に間子たる處置に出で特に 悪断外出、無屆外泊を搬置取

風紀紊亂

種の観行

は嚴重取

株主總會に於る松岡蔣鐵總裁株主總會に於る松岡蔣鐵第卅五回定時の東京丸の內鐵道協會に於て

の増加になって居る、加の主なる原因は装成 上では、 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て販賣数量 大支出に於て居る、

の演説原旨左の如

神中ン富士では右について左 の通り語つてゐる

の時かへつて来でしたがそれが三人の女給が死んでもれが三人の女給が死んでもおたら本當に大變なことですよ。何でもその晩一時ごろまでに山田さんはウキスです、四時ごろ何かゴタゴとから全然知らなかつたのも全然知らなかつたのもかったのもなが死んでも出たらの時かへつて来でしたがそれがでしたがそ

本年度に於る總水入は三億五 百十五萬圓、總支出は二億五 一方總支出に於て三千五萬圓、總支出は二億五 一方總支出に於て三千百五十三萬圓の增收となつた。之を前年度に於 一方總支出に於て三千百五十三萬圓の增收となった。 一方總支出に於て三千百五十三萬圓の增收となったが 一方總支出に於て三千百五十三萬圓の增收となったが 一方總支出に於て三千百五百五十二萬 一方總支出に於て三千百五百五十二萬 一方總支出に於て三千百五百五十二萬 一方總支出。

て見る益結百が百比萬差五二

本文に製油菜の盆金は百五萬圓の増加になって居る、その増加の主なる原因は製油工作のである、文に製油工事のだった依る收支整額は子に担かがすると六十三萬圓の損失であって、前年度では依る收支整額は子に地がすると六十三萬圓の損失であって、前年度であって、前年度であって、前年度であって、前年度である。

極がせして恐人

を東京天文豪長早乙女博士は 大家しく語るのであつた 大家しく語るのであった 大、大に我國土で日食の見られるのは華やかな北見の日食 れるのは華やかな北見の日食 がもいる。 大、大に我國土で日食の見られる昭和 大、大に我國土で日食の見られる昭和 大、大に我國土で日食の見られる昭和

大成功に感激 觀測隊支那班

遠し得ず悲運の涙を呑んだが 遠し得ず悲運の涙を呑んだが 京都花山天文台昊及び郷儀新女 東は涙ぐましい努力が報めら れて十九日の観測は大成功で あつた、大仕掛の外関班中に あつた、大仕掛の外関班中に あつた、大仕掛の外関班中に あつた、大仕掛の外関班中に あった、大仕掛の外関班中に あった、大仕掛の外関班中に あった、大仕掛の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に あった、大仕場の外関班中に もった、郷女史は 國觀測隊は大概所期の目的を [枝幸國通] 遙々來朝

動物生態に及

及ぼす

測

功

(郵便局前)

林支店開設記念を店二周 年謝 恩の 兼た 福引景品付大賣出 時間諸 金寶 計屬石 新京中央通り二三 等五四 外等等

六月三十日まで リンノ制送れよ声援 日間 【(カタログ進星) 具 石間商會寶石部

【網走國通】日食の動物生態 調査研究したを二活動が鈍り鰡取 級に研究したところが日中 の約三分の一に滅ずる事が でい内に明るくなつたので では、未だ跳ば は、またが、未だ跳ば は、またが、また跳ば は、またが、また跳ば は、またが、また跳ば

って即ちアレン博士は或は成 もコロナの偏半等の寫真に成功して居 を いっぱい のでバグノールド博士はブロ

ない、ロイジ博士の成功は時功して撮影して居るかも知れ

間的に見ると三日月が一瞬見

森理

學士が研究を遂げる

でルリンへの がフドに送られ ボーッ日本の名 がカドに送られ でルリンへの かがに送られ でルリンへの かがに送られ でルリンへの かがに送られ での如き高歳の の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名譽の名職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職へ」の名譽の為職の為職の

岩井大僧正着

京

慰靈祭を親修

て同日限り買入事務を一切 大期限は本月卅日迄であつ 入期限は本月卅日迄であつ 入期限は本月卅日迄であつ 入期限は本月卅日迄であつ 大期限は本月卅日迄であった。五月中に於

打切る事になつて居るからい情を響くることに協力とに持参し完全に小洋銭整治に全に小洋銭整理を開発を開発を開発を開発を開発した。

本代表百五

東京發晴れの征途に就く

映畵會 等に備いるないのでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連及び配達のでは大連を開発を開発した。

「一直を開発したが、一点のでは、 洲國訪問の途にあつた京都浄た数萬の英靈を慰めるべく補強別の建図のない人柱と散つ 終へて二十日午後五時四十三井智御大僧正は大連の日程を 土宗總本山智恩院門跡管長岩

擁せられて念願の都入りをな分着列車で多數檀家、宗徒に

る

堂で

結果の判明は

農樂路の

111

宿料低廉特別

サ

Ľ

新京大經岭民政部前

感じの良

部

F

IJ

[[三食付]

きり判らないと言ふ程困難 なもので辛苦して得た貴重 な天體異變の記録は恐らく は数百年もかゝつて検討し 立れ、そしてその時代の 動され、そしてその時代の が着

②一三圓三○3五五周六○、等小三三圓三○3五五周六○、等外二三圓三○ 1旭生(二分四八秒四)2 1個生(二分四八秒四)2

九四2

券

圓(商品券)

資金金 袋五拾 個 宛 0

進 是

恭安洋行代書館主野·上 廣告 0 御用は電話の三三〇〇番 電話(2)一七四〇番

喫茶ミド

高給外收入あり

- 募 集

職業劇場前御來談乞ふ

▲第十歳馬~一、八〇〇米、3九六圓○○等外二六圓○○米、二八圓○○○等外二六圓六 代書こタイ 洲 プライ 堂

電(③)五一三六番

▲十一競馬 C一、八〇〇米、 一三頭) 1 矢吹(二分三〇秒一) 2 間で)、複1二八圓二〇 2 一九圓二〇3六四圓〇〇 ガラ1六四九圓六〇2一八

満 州 櫻

大概)
 1第二三友○一分三四秒四)
 1第二三友○一分三四秒四)
 1月二〇、ガラ1三四〇圓四
 1八五圓一〇等外二六圓四
 1八五圓一〇等外二六圓四

し曙町長春寺に落着いた同僧正は二十一日午後一時高に忠霊塔に詣で在講浄土直に忠霊塔に詣で在講浄土直に忠霊塔に詣で在講浄土京各開教師、多数宗徒参列宗を開教師、多数宗徒参列宗を現後する、尚同日は午後七時から長春寺で執行される、尚同日は午後七時から長春寺で執行される、高田日は午後七時が長春寺に落着いたと親教する事になつてゐるる

人の様子を眺めてるため子は、

こつた。院の耕太郎も、この寸にを考へたか、つと椅子から立

切るつもりか?」

元賣發

大阪市赤十字 病 院郎 東京楽院本店 電話天王子三五五六番東京楽院本店 電話天王子三五五六番東京楽院本店

2 10

もう

動。旨い

がゐるんだぞ。それでもまだ日を

ころに置とした置ん

ちつと息をころし、膝をするこ

ていつたのは地様だらう?」

以 田*

かと

わおで

たむし

別りません、経際型えのない

に気をとられて、彼女が席を確

りませんかっその異は、何が散選しいかより外に、仕機がないちゃあ

も知りませんよう

はえ薬フミナイン

興動、窮毛器成の各作

て

身になる

「知らないことは、知らないと

すると、会まで刑事の解検によるへてるた風観手が、急にじつと をへてるた風観手が、急にじつと

カけず、町の不成不恰好の

な、解をするのです。失時

な眼付を見ると、眼はず魔を反け、一般観手は、ヘンリー揺瘍の鬼器

2

をつてかるる

一覧かにこの人でございます。

小探說領

殺

技

雨

膚

病,

衰弱に

病後に

瓶にて効

<

松崎歯科医院

問話(3)六三五三

プペ強トイロコ

新京富士町三丁目(本田醫院跡)

村上塩科

医院院

新京日本橋通(秋林洋行前入)

施科 院 山

医院

11011

病

0

强

首都著名齒科醫院案內

水 臺

見逃十割になかつた。

砂酸をする

その念職、剛子がぶる人

殿が、今一度、殿いましんの昭

感んでみる。

[to

道化師数のヘンリー恐続は、低

●殺菌作用

数の競響が寄生業強し電話 皮膚病でムズく一年ゆかつ テームがは人間で寄には少されるからであります。 しの刺戦なく安全無害でし

婦人產前·產後コド

發賣元

天

ルルビンス連、奉天

新京ダイヤ街(永樂一ノ

O

虚

モ

營養不

特約店日本賣藥會社

機器の殺滅に伴い長年の皮 るから年ゆい織いは止まり 間病も着々ヨクなります。

ひ致ますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さって居りますお代金の引換は總で馬車夫の責任代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理

こと に た た 石 髪 圏 田 と た 石 を カ フ て

新京日本橋通り七八(電影院前)

安州聯辦医院

医院

願

素を發生し、化震したり生 計が流れたり皮膚が競野し 高配に於て分配情報せしめ ム水の消ぎ作用は音楽を皮 船隊中に入り全身の健康隊 能を置外に追ひ込むやうな

+

年

四月

七

指定

賣店

古知齒科

医院

心配はありません。

泰 山 行 " 将 行 器

新泰洋行"

二三二五八四九 三二二九七

秋原 場際 秋原 場際 (建和 新科

三・二十五六 11-11111111111

ル 電話三二五〇四二 第三二五〇四二 八八八二二

| 三・三五三九

病治療の目的を無影しますと解々間欲り間解けて皮膚 形の高寒観波を複解の低低 形の高寒観波を複解の低低 奏な牧飲作用により前に描 けた殺敵、消散の各作胎と

シマズいたまず、

日)

やうに怒弱したの

の間に御用があるのだ。温和しく

刑事は松崎を睨みつけた。

「他の話しですか、一覧?」

れといふのだる少しばかり、そ

ていつたのはーー

あのは、死体の脳から気力を行

. .

このんで眺めてゐる。大體、何が

が綴された既、三田の

部級の短刀を戦つ

的つばくれるない

防車に近づき、

多勢の人々は、この二人遠を衒

がい、お歌のためだらうぜ

痛さ痒さを去り早くヨクなる はず、汚れぬその上に後くつけて も深く効く黴菌を殺し毒を消し、 のはたけ のなま 目に立たず、 ず郎



店 市 木 鈴 計會式株 舗本素の味 達川御省内営

央通西公院前童祭(3)五八〇三巻 片 地

科

医院院

5 仅 小 瓶 20體

大 版 80 日

每用 50例

小児用 20股

7

O

山田

大阪市東區市人群寺町



松尾齿科医院

新京八島通6三八(舊加藤牧場前) 医院 三七〇七様

あります。

良を刺

乾せず(シマズ、イタマズ)

田歯科 医院 一五五〇番



を覚えることは誇るべき特色の一つであつて、こは眼病治療を覚えることは誇るべき特色の一つであつて、こは眼病治療の理想を實現し點眼して眼に不快な

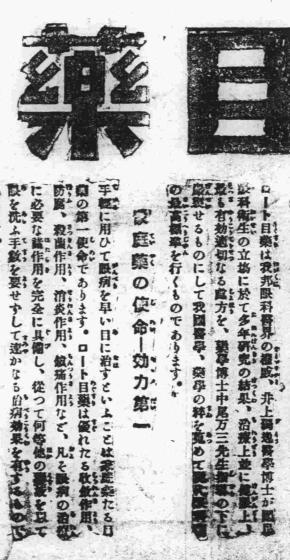




症 應 適

かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を取めます。上は勿論、又スポーツの前後或は讀者、記帳、裁議などの無

第一にり日、くもり日、雪口、めばし、つき目、はれ目、かわき目の俗のほせ日、はやり目、たゞれ目、やに目、九目、かすみ目、ほし目 トラホーム、疲労眼、角膜翳、変粒腫、涙囊炎等結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、角膜炎、學校眼炎



②庭蘖の使命-効力第一

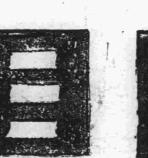
活水歯科

医

最話(3)二九三九番

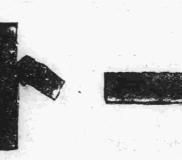


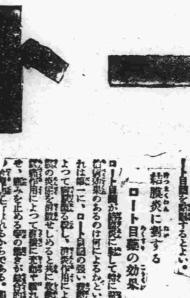
医院院



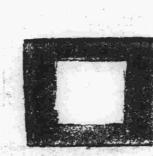
現代限科楽の最高標准







ロート目標が閉膜に続して敷に親るしい



ものを従き取り住民が回、収得に対抗な口な形がで間をよく近い、即になどの不能なな形でであるよく近い、即になどの不能な

角膜炎に動する 一葉の効果

ロート自図の優れた前級作用は、所製の配配を設定すると、数の個ので、一般の個のでは、例如の個別に関うても、所と世帯であると、例如の個別に関うても、所と世帯であると、数の個ので、一般して表り、所と世帯であると、数の個ので、一般して表り、

新京祝町二丁目太子堂東

歯科亀川

医院

州齒科醫學士

など呼ばれるのがこれで

の動皮が白腰を動うて母を割い殴いに迎るの動皮が白腰を動うて母を割い殴いに迎るを脱が出る、脱血が離れる、明るい光線に関が出る、脱血が離れる、明るい光線に関がよく変れ。テノ(関が離れるとがある。然にはやり目、やに目、はれ目、ち目を呼ばれるのがこれであるがトラホーム

一、角膜炎これは外取、動も取りしては無限にかさいはいかがはから、ないにはいいないのは、これは外取、動も取りしてはいいががかない。 というなが、これでは、これでは、これが終ったりする。 気をしのはひとう はいました。 これが いっことがある。 気にかすみ目、 これを紹介のことがある。 気にかすみ目、 これが終ったりする。 またいれば ロート自動の腕のべき間凹の一つである。の限めた様な、ヘクキリとし位便間こそ、

にしているというました、はれ目のと角膜炎(はし目、たとれ目の)に成るけっまくいん の最めた機な、ヘクキリとした機能にそ、
が数の理解を説明したもので、既能して証 物を解せ編へてゐることは、既に元代監 物を解せ編へてゐることは、既に元代監

取寄の中でも一般に最も何い結解版と何期数にないて述べて見よう。よ、双の脚を勢かたまへ、そして正しい酸の無母語を知って聞かれることが服骸である。如代人と、双の脚を勢かたまへ、そして正しい酸の無母語を知って聞かれることが服骸である。近代人

~ き眼 の養生法